

停電した時の対応について

ご自宅の周りの住宅も停電している場合

自然災害による停電のほか、作業による停電の可能性があります。
まるいでんきでは関西電力様の送配電ネットワークを通じて電気をお届けしています。
停電情報につきましては 関西電力様の停電情報をご確認ください。

関西電力 お問い合わせ窓口

☎ 0800-777-3081

関西電力株式会社の停電情報ページ

スマートフォンの方はQRコードからアクセスしてください。
PCの方は検索サイトにて「関西電力 停電情報」と入力して検索してください。
または、下記のURLからアクセスしてください。

◆スマートフォンの方

<QRコード>



◆PCの方

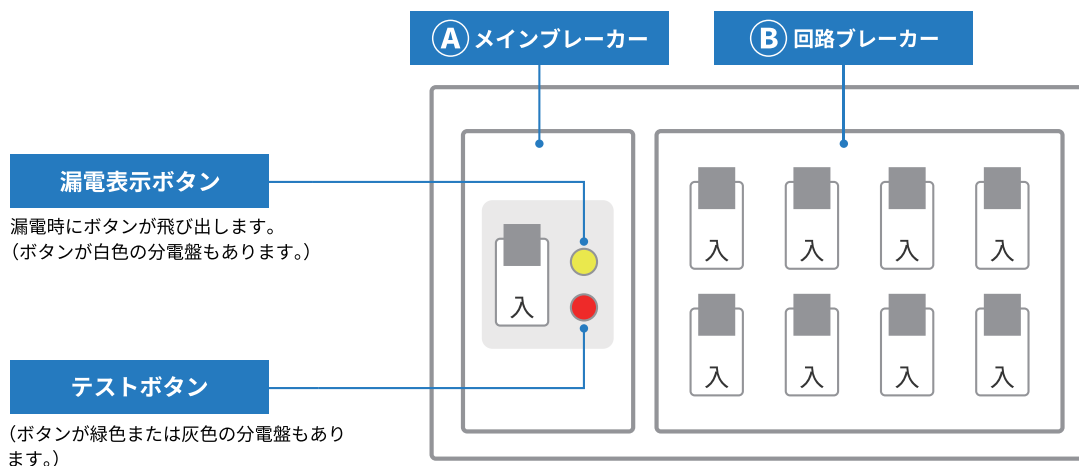
<検索サイト>

関西電力 停電情報

<URL>

<https://www.kansai-td.co.jp/teiden-info/index.php>

ご自宅だけ停電している場合



まずは、次ページの手順でブレーカーの状態のご確認をお願いします。

※次ページの操作方法は一例です。分電盤の種類によって操作方法が異なりますので、確認の上、対処してください。
操作方法が分からない場合は、電気工事店にご相談ください。

※どのスイッチも切れていない、下記の操作で復旧しない場合は、上記の関西電力お問い合わせ窓口までご連絡ください。





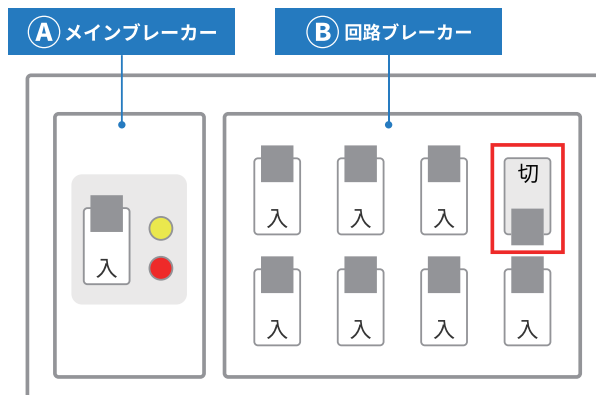
家の一部だけ停電している場合

原因

一つの部屋または回路で電気の使いすぎが考えられます。回路の増設などについて電気工事店にご相談ください。

対処法

1. まず㊸回路ブレーカーが下りていないか確認してください。
2. ㊸回路ブレーカーが下りていたら、電気が消えた部屋で使っていた電気製品のコンセントを外してください。
3. 下りている㊸回路ブレーカーを上げると電気がつきます。



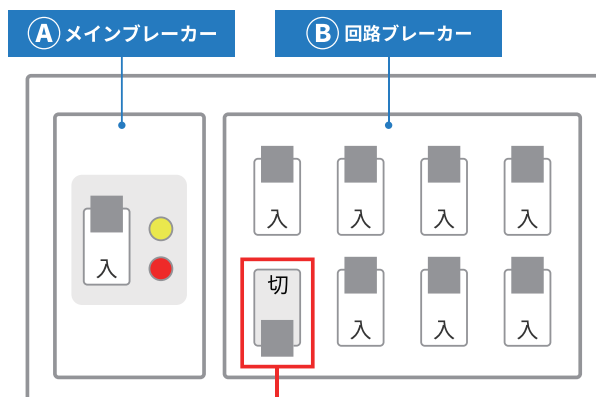
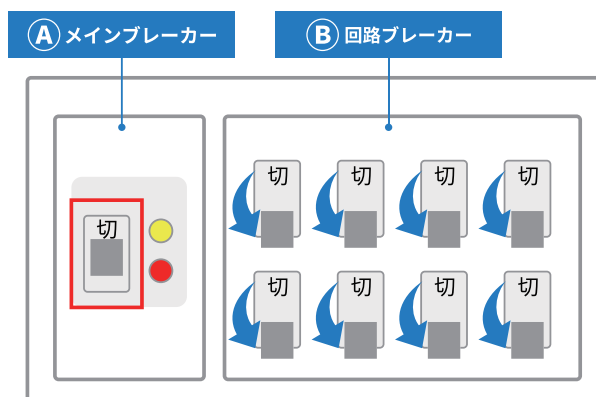
家のすべての電気が停電している場合

原因

漏電が主な原因と考えられます。感電や火災の危険性がありますので、電気工事店にご相談ください。

対処法

1. ㊸メインブレーカーが真ん中の位置で止まっていたら、黄色または白色のボタンを押してください。
(メインブレーカーが真ん中の位置で止まらず下までおりている場合もあります。)
2. ㊸回路ブレーカーをすべて下ろしてください。
3. ㊸メインブレーカーを上げ、㊸回路ブレーカーを30秒間隔で一つずつ上げてください。
4. ㊸回路ブレーカーを上げた際に、再度㊸メインブレーカーが下りた場合、その回路に漏電の可能性があります。
5. 再度3.の操作を行い、漏電が疑われる㊸回路ブレーカーを下ろしたまま、他の㊸回路ブレーカーを上げてお使いください。



漏電の可能性があります。

